

まちづくり交付金 フォローアップ報告書
松並木地区

平成22年3月

群馬県前橋市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	地区内居住者の減少抑制	人	2,827	2,850	2,850	確定 ●	○	あり				<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	土地区画整理事業が進捗したことによる住環境整備が進み、地区内居住者の人口の減少抑制が達成された。
指標2	消防活動困難度	m	8,559	12,000	12,114	確定 ●	○	あり ●	12,114	H21年4月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	土地区画整理事業の進捗より、緊急車両が通行可能となる道路整備が進んだ。
指標3	主要道路の混雑度	交通量/交通容量	0.80	0.59	0.80	確定 ●	△	あり ●	0.80	H21年4月	△	<input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	主要幹線前橋館林線の整備が進み、交通混雑は緩和されている。ただし、全線開通はしていないため、効果が限定的である。今後土地区画整理事業の進捗に併せ、整備完了を目指す。
指標4						確定 ●		あり		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標5						確定 ●		あり		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	主要道路の利用度	倍率	1.00	1.54	確定 ●					H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	主要幹線前橋館林線の整備が進み、住民の道路利用頻度が上昇した。今後土地区画整理事業が進捗することにより、更に利便性が上昇する見込みである。
その他の数値指標2					確定 ●					H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3					確定 ●					H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	地区内人口の維持・防災性の向上	松並木土地区画整理事業	土地区画整理事業進捗により、住環境整備が進み、狭小道路が解消されつつある。また街区公園整備が整備され、緊急時の避難橋所の確保にもつながった。	今後も継続して土地区画整理事業を推進し、完了を目指す。完了することにより、狭小道路の完全な解消はかれる。また残る街区公園整備を進めることにより、緊急時の避難場所の確保・住環境の向上にもつながる。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	松並木地区内主要幹線である前橋館林線の整備完了	松並木土地区画整理事業	前橋館林線については継続して工事中であり、2/3程度の延長については整備が完了し、混雑は緩和してきている。	全線整備完了はしておらず、今後も継続して土地区画整理事業を推進し、全線の整備完了を目指す。
	まち(エリア間)のアクセスの向上について	松並木土地区画整理事業 六供土地区画整理事業 文京町四丁目土地区画整理事業 江田天川大島線道路事業	松並木土地区画整理事業・六供土地区画整理事業においては事業進行中であり、施行地区内における整備は進行している。	今後、文京町四丁目土地区画整理事業・江田天川大島線道路事業についても事業進捗する予定である。事業進捗に伴い、まち間のアクセスも向上する見込みである。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項
まちづくり交付金を利用して、地域と人の基盤整備を図り、地域コミュニティの活性化と健全で安全な新しいまちづくりを図る	・居住性・防災性を向上させる“快適・安全な住環境の整備” ・地域生活基盤整備による“交通導線の創出と交通混雑の緩和” ・大学を中心とした“地域コミュニティの活性化と新たなまちづくりの担い手育成”	平成21年度～平成25年度	既存の幹線道路は地区を南北に縦断するものばかりで東西に横断する幹線道路がないことから、都市計画道路・江田天川大島線の整備を進めることにより、交通導線・地域間交流の創出、交通渋滞の解消並びに一体的な都市基盤整備を図っていく必要がある。